

大雨や台風、地震が発生したときには、地盤がゆるみ「土石流」や「地すべり」、「がけ崩れ」といった土砂災害を引き起こす可能性があります。土砂災害から身を守るためには、まず自分の家の周りに危険がないか確かめることが重要です。

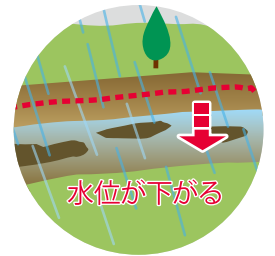
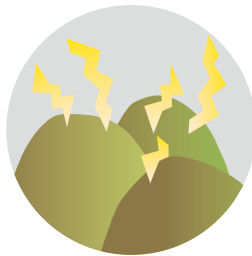
## 土石流

谷や斜面に溜まった土・石・砂などが水と一緒に一気に流れ出す現象。



### 土石流の前兆

- 山鳴りがする。
- 川の流れがにごり、流木が混じりはじめる。
- 雨が降り続けているのに川の水位が下がる。
- 腐った土のおいがする。



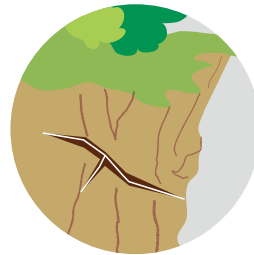
## 地すべり

比較的緩やかな斜面で地中の粘土層などがゆっくり動き出す現象。



### 地すべりの前兆

- 沢や井戸の水がにごる。
- 斜面にひび割れができる。
- 斜面から水がふき出す。
- 家や擁壁に亀裂が入る。
- 家や擁壁、樹木や電柱が傾く。



## がけ崩れ

地中にしみ込んだ雨水で柔らかくなった土砂が斜面から突然崩れ落ちる現象。



### がけ崩れの前兆

- がけに割れ目が見える。
- がけから小石がパラパラと落ちてくる。
- がけから水が湧き出ている。
- がけから木の根が切れる音がする。

